

## 1 APUF-7 開催概要

開催日程	2019年10月15日(火) - 17日(木)
場 所	Setia SPICE Convention Centre (マレーシア・ペナン)
主 催	UN-ESCAP (国際連合アジア太平洋経済社会委員会)、UN-Habitat (国際連合人間居住計画)、Urbanice Malaysia、マレーシア政府
テーマ	Future of Asia and Pacific Cities: Transformative Pathways to Achieve the 2030 Agenda for Sustainable Development (アジア太平洋都市の未来: 持続可能な開発のための2030アジェンダを達成するための変革の道筋)
参加者数	約5,000名

## 2 Leaders Dialogue 2 on Urban Resilience (リーダーズ・ダイアログ 2: 都市の強靱性)

開催日時	2019年10月16日(水) 9:05~10:30
会 場	Ballroom
主 催	EU's International Urban Cooperation (IUC) Programme、100 Resilient Cities
テーマ	Urban Resilience: Safeguarding and accelerating the achievement of the SDGs (都市の強靱性: SDGsの達成の保全と加速)
熊本市長 発表要旨	<ul style="list-style-type: none"><li>➢ 「熊本地震」後の国内外からの支援に対する謝意</li><li>➢ 「新たな熊本の経済成長をけん引するプロジェクト」として、中心市街地で防災機能向上を図りつつ、まちのにぎわいを創出する熊本城ホールを紹介</li><li>➢ コンベンション機能の他、熊本地震の教訓を踏まえ、大規模災害時に1万1千人を3日間受け入れる水や食料の備蓄倉庫も整備</li><li>➢ 市民・地域・行政が総力をあげて新しい熊本市の実現を目指していること</li><li>➢ 2020年10月に熊本市で開催予定の4th APWSを紹介し、参加を呼びかけ</li></ul>

## 3 Declare Your Actions & Closing Session (行動宣言及び閉会式)

開催日時	2019年10月17日(木) 14:30~16:20
会 場	Ballroom
行動宣言 とは	アジア太平洋地域の持続可能な都市の未来の実現を加速し、地方、国及び地域レベルで具体的な投資と影響力のあるイニシアティブを増すために行うもの
熊本市長 宣言要旨	<ul style="list-style-type: none"><li>➢ 「SDGs 未来都市」として、熊本地震の経験を踏まえた熊本市の防災・減災のまちづくりなどの知見や取組みを、国内外に広く発信し、国際社会の発展に貢献する。</li><li>➢ 2020年10月19日-20日に熊本市で開催する4th APWSで、地震からの復興や防災に関する情報を発信する。</li><li>➢ 熊本地震の際にまちを支えた市民一人ひとりの自助・共助の取組み、防災・減災や水資源管理など、熊本市が有するまちづくりの知見や技術を発信し、地球規模で共有すべき課題や取組み、価値等の普及に努める。</li></ul>